

第56回福島県高等学校新人テニス選手権大会

兼第43回東北選抜高等学校テニス選手権大会福島県予選会

- 1 名称 福島県高等学校新人テニス選手権
- 2 構成 主催:福島県高等学校体育連盟
共催:福島県教育委員会・(公財)福島県体育協会・福島市
福島県テニス協会・県北テニス協会
主管:福島県高等学校体育連盟テニス専門部・県北地区高体連テニス部
後援:福島民報社・福島民友新聞社
- 3 期日 2022年10月7日(金)~9日(日)雨天順延
10月6日(木)公式練習・監督会議
- 4 会場 福島市庭球場(砂入り人工芝18面) 福島市森合上柳内1-1
あづま総合運動公園テニスコート(砂入り人工芝14面) 福島市佐原字神事場1
- 5 試合球 ウィルソンUSオープン(エクストラデューティ)
- 6 種目 (1)団体戦(学校対抗)各地区に次のように割り当てる。
男女別に、地区大会団体戦出場校数×0.8(端数は四捨五入)とする。
その他に本年度高校体育大会優勝校の地区に1校を加える。また開催地区に1校を加える。
(2)個人戦(シングルス)各地区に次のように割り当てる。
男女別に、地区登録学校数×0.8(端数は四捨五入)とする。その他に本年度県総体少年Ⅰ部でベスト8に入った1,2年生の数を当該地区に加える。
また、本年度県総体少年Ⅱ部でベスト4に入った選手個人に出場権を与える。
(3)団体戦(学校対抗)、個人戦ともに県大会の出場権を得られなかった学校には、個人戦(シングルス)の出場権を1つ認める。
(4)高体連特別推薦枠を設け、組み合わせ会議で協議する。
- 7 競技方法 (1)団体戦(学校対抗7人制)
ダブルス2組、シングルス3名(選手の重複は不可)の5ポイント制とする。試合形式は1タイブレークセットマッチとする。ベスト4が決まるまではトーナメント方式で行い、決勝リーグ戦はベスト4によるラウンドロビン方式とする。
メンバーはシングルスの実力順に9人まで登録する。ただし、登録に際しては個人戦県大会出場者を上位とし、地区大会の結果順に高順位とする。シングルスはどの3人が出場しても良いが、登録順位の高い者からNo.1, No.2, No.3とする。ダブルスは2人の登録順位を足した和が小さい方をNo.1とする。和が同じ場合にはダブルスに出場している選手の中で登録順位の最高位がいる方をNo.1とする。
部員数が7人に満たない場合は4名以上での参加を認める。その場合の勝敗は、全国選抜高校テニス大会の細則で定められた不戦敗規定によるものとする。
(2)個人戦
トーナメント方式とする。試合形式は1タイブレークセットマッチとするが、準決勝、決勝、3位決定戦は3セットマッチ(各セットともタイブレークセット)とする。
尚、(1)(2)については全国選抜高校テニス大会の競技方法に準ずる。
- 8 参加資格 福島県高等学校体育連盟に加盟する高等学校の1,2年生。
- 9 参加料 各地区大会要綱による。
- 10 申込方法 所定の用紙に記入し、地区専門委員長に提出する。
- 11 申込締切 9月13日(火)まで
- 12 役員 ディレクター:佐藤 淳 レフェリー:齋藤 正志
- 13 大会日程 10月6日(木) 公式練習・監督会議
10月7日(金) 開会式、団体戦予選トーナメント、決勝リーグ1ラウンドまで
10月8日(土) 団体戦決勝リーグ終了まで、個人戦QFまで
10月9日(日) 個人戦決勝まで
- 14 組合せ 2022年9月16日(金)午前10時より郡山高校にて
- 15 その他 (1)競技規定はJTAテニスルールブック2022の定めに従う。
(2)出場選手の引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
(3)本要項は天候等のやむを得ない事情により変更されることがある。
(4)服装は全国高等学校体育連盟テニス専門部規定のテニスウェアとする。
(5)選手は校名票(全国高等学校体育連盟テニス専門部規定に従うもの)をつけること
(6)表彰は団体戦、個人戦とも第3位までとする。
(7)6日の公式練習後に監督会議を実施する。
(8)団体戦1、2位のチームには、10月29日~30日に宮城県で開催される東北選抜高等学校テニス選手権大会への出場権を与える。
(9)福島県テニス協会ランキング対象大会とする。(グレード:G-8)